

★谷川俊太郎さんの詩です。

大人の時間

子どもは一週間たてば
一週間お利口になる
子どもは一週間のうちに
新しい言葉を五つおぼえる
子どもは一週間で
自分を変えることができる

大人は一週間たてても
もとのまま

大人は一週間のあいだ
おなじ週刊誌をひっくり返し
大人は一週間かかって
子どもを叱ることができるだけ
(谷川俊太郎詩集・向川文庫)



君に
カサネ
お利口になり
生活を楽しんで
お利口になり

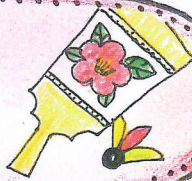
四月は？
そして十二月は？
お利口になり

国長通信

H. 28. 1

しんとこ子

常呂日記



4月年少組に入園してきたM君(3才)
不安そうな表情で シクシク泣いていた。
ドキドキしたバが伝わ、こぼれていた...
そんなM君の12月。
手洗いをしていた隣のクラスの先生と
こんな おしゃべりを
外であそんでいながら 組の様子を見ながら
M君はうがいのあいだに.....



M男

先生

M男

先生

M男

M男: あれっ、
ばら組は、もうあそびごっこ
さうよ
ばら組はお弁当食べるのが
早かったからわ
もも組はこれから
お弁当なの？
先生: そうなの？
M男: もも組は、今日わ
楽しいことが
いっぱいあつたからわ
先生: そうなんだ
どんなことしたの？
M男: ボールでしょ
先生の絵をかいたでしょ
かるたも やったしね

※ こんなおしゃべりを

他クラスの先生とおぼえる

ようになったM君

四月は？

そして十二月は？

お利口になり

生活を楽しんで

君に

迎春

平成二十八年元旦



今年
笑顔を
迎える

「お多福」は文字からいえば
多くの福を百たらしてくれるという
意味に通じるとの母と
笑顔は世界の共通言語

いつでも どこでも
笑顔とありがとうで

平成28年
さるどし
2016年

が

皆さまにとり
よりよい年で



ありますように